

日経リサーチ コンプライアンス・リスク診断プログラム ご紹介



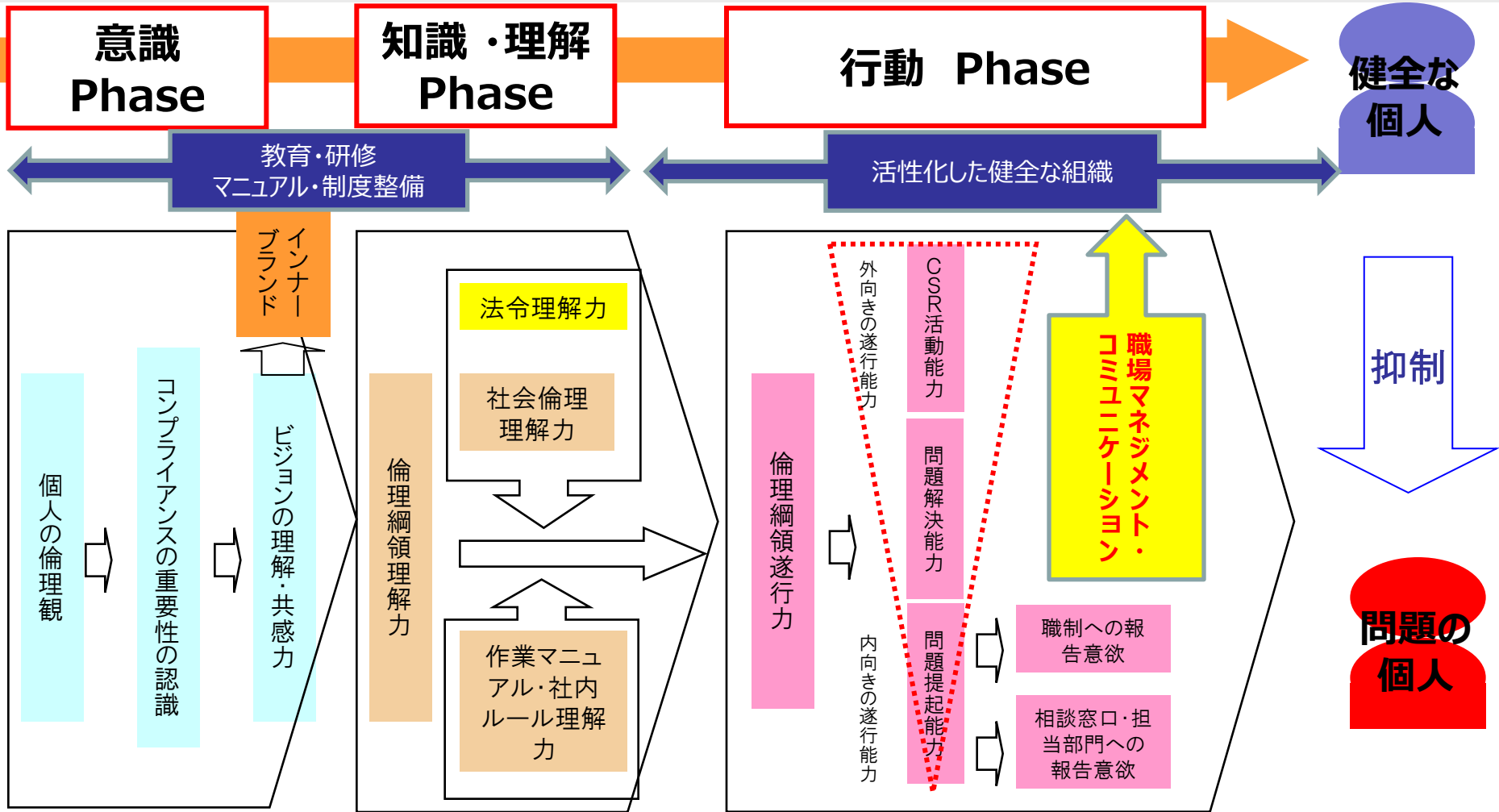
2017年2月28日

**株式会社日経リサーチ
ソリューション本部**

信じられる未来シナリオを。

NIKKEI-R

組織風土改革とコンプライアンス意識改革のプロセス



ホリナーとクラークの調査(1983)によれば、
「不正行為の最大の抑止力は、自分の雇用主に罰せられるという恐れではなく、周りに見つかってしまうのではないかと考えることである。」

組織が活性化し、マネジメントやコミュニケーションが十分な組織は、問題を抑制できる。さらに、問題発生時に早期報告等がされ、問題を解決に導く土壌をもつ。

日経リサーチの考えるコンプライアンスリスクチェックとは・・・

顕在リスクだけでなく潜在リスクまで目を向けることが大切

顕在リスク ⇒ 企業で「今」発生しているコンプライアンスリスク

情報漏洩リスク

組織不正リスク

個人不正リスク

労働環境リスク

品質管理リスク

知的財産権侵害

人権侵害

ハラスメント

内部告発

コンプライアンス違反の
発生に至る可能性！

健全性のほころびを放置すると・・・

潜在リスク

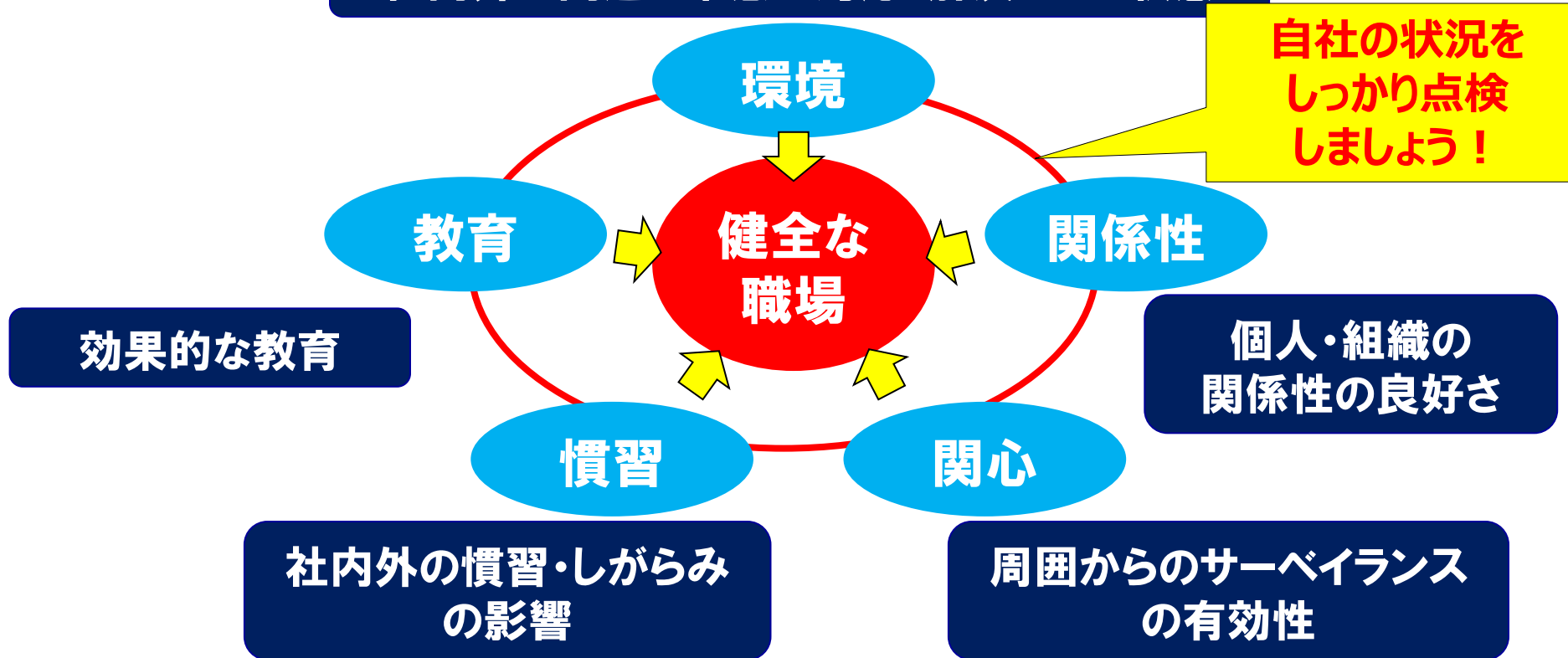
⇒ 組織風土・文化に潜む
今後発生しうるコンプライアンスリスクの温床

従業員のコンプライアンス違反を予防するには？

コンプライアンスを遵守できる組織風土醸成がカギとなる
— そのために大切な5つの組織風土要素 = 5K —

5K = 教育、環境、慣習、関心、関係性

社内外の問題を早急に対応・解決できる状態

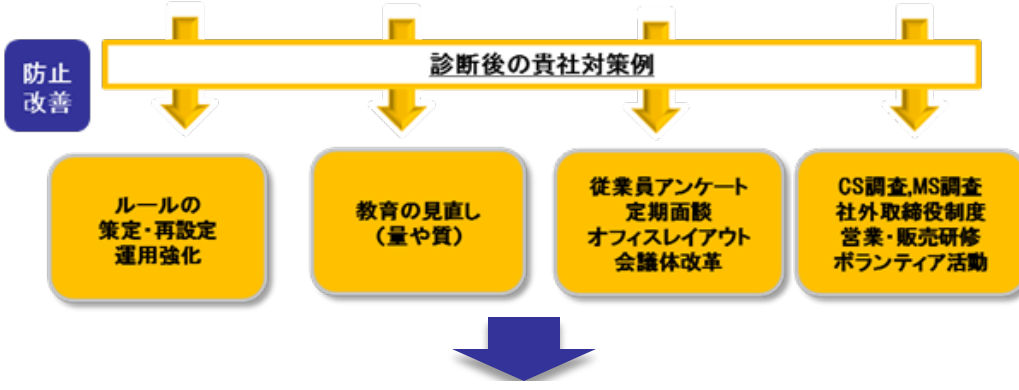
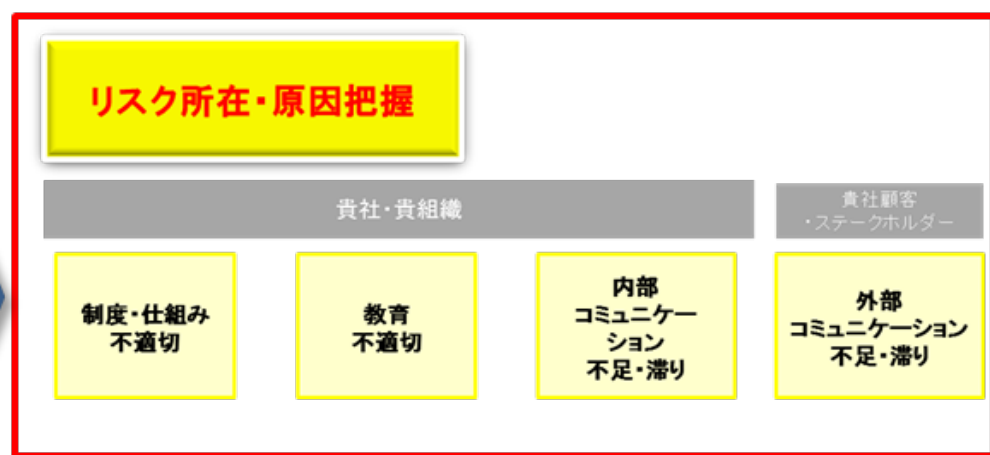
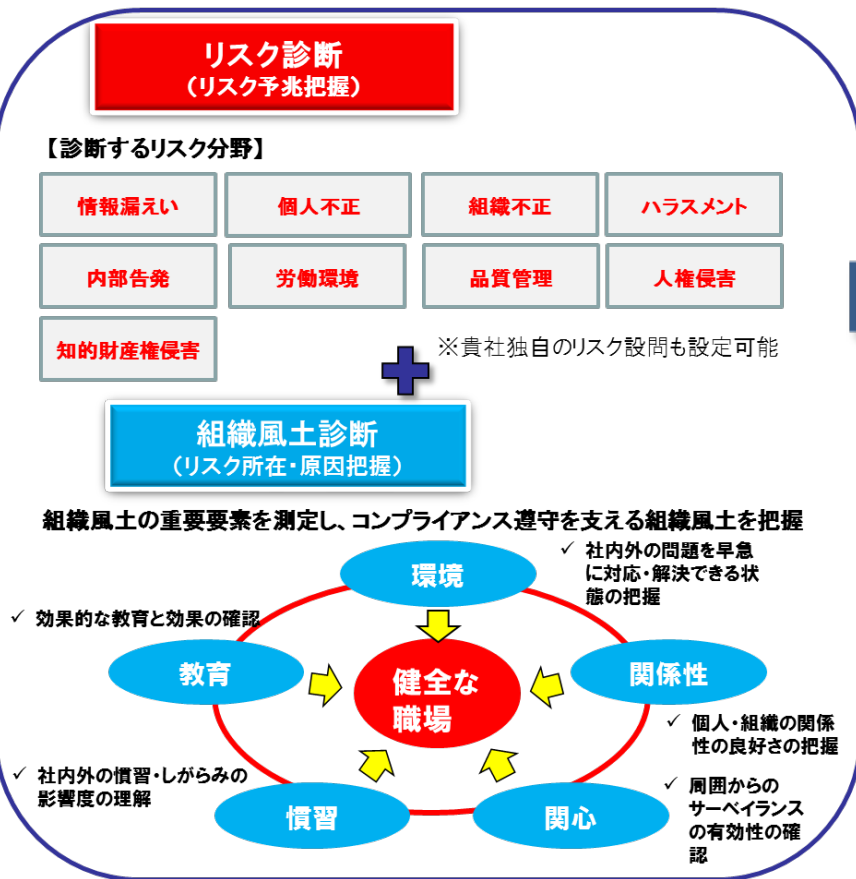


コンプライアンス・リスク診断の構造

リスク予兆と組織風土を併せて診断し、 リスク発生の根本原因把握からリスク防止・改善を目指すプログラム

✓ 従業員調査を起点に、「リスク分野」ごとの貴社評価と組織風土評価を分析。リスク予兆の把握とリスク発生原因に対する理解を深め、組織風土改善も含めた貴社の根本的なリスク対策にご活用いただけます。

■コンプライアンス・リスク診断プログラムの基本診断構造



コンプライアンス遵守の基盤となる人材育成
と組織風土醸成へ

コンプライアンス・リスク診断プログラムの特徴

ポイント① 顕在リスクと潜在リスクの両面を同時に把握

- ✓ コンプライアンス遵守実態のチェックだけでなく、組織風土とリスク発生の関係も調査します

ポイント② 組織風土に潜むリスク根源を洗い出し、問題を予防・改善

- ✓ リスクに応じた直接的解決策を提供するだけでなく、健全な職場づくりにも役立ちます。
- ✓ 健全な職場はコンプライアンス遵守風土の醸成、社員のメンタルケアの要ともなります。

ポイント③ 大規模約9万人(日本国内)の調査データとの比較

- ✓ 一般的な企業や業界平均と比べたリスク度合いが把握できます。



日経リサーチが提供する
コンプライアンス・リスク診断プログラムで定期的なチェックを！

グローバル従業員意識調査ベンチマークデータ

従業員満足度（ES）調査／コンプライアンス・リスク診断では、ベンチマークデータを活用をすることにより、

- ✓ 優先課題を**国別に把握**できます
- ✓ **各国の世間相場と比べた**自社の状況や改善ポイントが把握できます

世界12か国のホワイトカラー対象調査によるベンチマークデータを保有

※国により実施年、対象者条件、サンプル数が異なります。

米国



英国



フランス



オランダ



ベルギー



ドイツ



中国



フィリピン



タイ



シンガポール



インドネシア



インド



日経リサーチ「人と組織」活性化プログラムとは・・・

リサーチを起点に、組織の変革・改善活動を進める 「マネジメント・カリキュラム」

- 人や組織の問題・課題を解決するために診断調査を起点にして、組織変革と活性化を目指す「ソリューション・プログラム」です。
- 優先順位の高い課題から着手・注力することが可能。アセスメントとして利用するだけでなく、調査活動自体を組織浸透活動ツールとする仕立てで、組織体質・風土の理解や問題発生の予兆・予測にもチャレンジできる。
- フォローアップ研修をはじめ、ワークショップなど変革・改善活動のお手伝いも実施します。



日経リサーチ「人と組織」活性化プログラムの構造

組織活性化診断プログラム

女性活躍診断プログラム

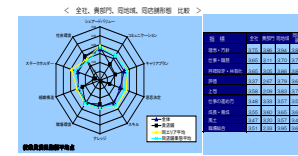
プログラムのゴールは
PDCAを“廻す(まわす)”こと！

基礎診断調査から「人と組織」の今を知るために

テーマ

- キャリアプラン
- コミュニケーション
- スキルアップ
- シェアードバリュー
- 働きがい
- 職場環境
- 組織構造
- ステークホルダー
- 社会貢献
- 意思決定力
- 協働・協業力
- ダイバーシティ
- 女性活躍・戦力化
- 研修・教育体制
- 労働時間・給与待遇
- 職場空間

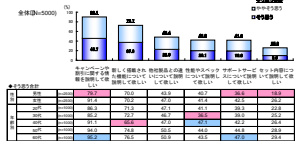
店舗別診断



人事制度の取り組み状況把握

「人を活かす会社」調査

組織評価診断書



「働きがい」を向上させるワークプレイスとは？

「はたらく」場力診断調査

組織内浸透プログラム

相乗効果による浸透

コンプライアンスリスク診断プログラム

インターナル・ブランディングプログラム

コンプライアンス診断調査から浸透・普及へ

- 情報漏洩・隠ぺい
- 組織不正・個人不正
- ハラスメント
- 内部告発
- 労働環境
- 製品サービスの品質不良
- 人権侵害
- 知的財産権侵害
- 顧客対応の不備

企業理念の浸透・普及を調査で実現

- インナーブランディング
- 企業理念浸透度
- 組織一体感の育成
- グローバルマネジメント
- 顧客接点の強化
- CS視点の導入・共有
- 部門間連携の強化
- リーダーシップ力育成

項目連携による分析
(高度な予測・予防)

従業員が健康に働ける環境や制度・マネジメント

健康経営度調査

研修・ワークショップ

課題改善・現場への浸透のために

グローバル版従業員調査



ご質問等、ぜひお気軽にお尋ねください。

株式会社**日経リサーチ**

ソリューション本部ソリューション第1部

担当部長

小山 愛子

【お問い合わせ先】

「従業員調査サービス」担当

フリーダイヤル 0120-980-181

〒101-0047

東京都千代田区内神田2-2-1 鎌倉河岸ビル

URL : <https://www.nikkei-r.co.jp>